

きのくに青雲 通信制課程

転入学生用

Q & A



和歌山県立きのくに青雲高等学校 通信制課程

きのくに青雲高等学校 通信制課程 Q & A (転入学生用)

本校通信制課程によく寄せられる質問を集めてみました。参考にしてください。

☆通信制課程について

① 通信制課程の特徴を教えてください。

教科書と学習書(参考書)を見ながら自分でレポートを仕上げ学習を進めていくこと(自学自習)が大切です。また、それぞれの科目のスクーリングには、定められた回数以上出席しなければなりません。レポートに合格し、定められた回数のスクーリングに出席すればテストを受けることができます。

どの科目を学ぶかは一人ひとり異なりますので、自分自身で計画的に学習することが不可欠です。

毎日登校してスクーリングを受ける必要はないので、仕事や、体調、家庭等の事情に合わせて学習を進めていくことができます。

② どのような学習をするのですか。

本校通信制課程は普通科ですので、全日制課程や定時制課程の普通科と同じ教科・科目を学習します。

③ 生徒の年齢層を教えてください。

本校通信制課程には、15歳から70歳代の生徒が約1,000名在籍しています。さまざまな年代の人とともに学習し、交流を深めることができます。

④ 転入学の時期はいつですか。

4月入学と8月入学の2回です。4月入学の募集は3月上旬、8月入学の募集は6月下旬です。出願には、事前説明会に出席する必要があります。事前説明会の予約や出願手続きは全て、在籍している学校からとなりますので、担任の先生に相談してください。

⑤ 転入学試験はありますか。

転入学試験はありません。事前説明会に出席していることを条件とし、在籍している学校からの書類をもとに判定します。

⑥ 週に何日登校するのですか。また、登校せずに卒業することはできますか。

本校では、日曜日と月曜日の午後にスクーリングを行っています。

登校せずに卒業することはできません。月曜日のスクーリングへの出席だけでの卒業も難しいです。

⑦ 卒業には何年かかりますか。

1年生に転入学する人は、最短で3年で卒業できます。2年生に転入学する人は、在籍している高校と本校で合わせて3年以上在籍することが必要です。3年生へ転入学する人は、本校に1年以上在籍することが必要です。

☆学習について

通信制課程の学習の3つの柱は、レポート、スクーリング、テストです。この3つを進めていくことにより、単位の修得ができ、修得した単位の積み重ねで高等学校卒業資格を得ることができます。

① どのようにして学習を始めるのですか。

入学後、一人ずつ担任と面談し、在籍している高校で修得した科目を参考にしながら、自分が学習する科目を決め、受講登録を行います。受講登録が終わると、各科目担当教員から自宅にレポートが送られます。教科書や学習書で一定の学習を行ってから、レポートに取り組んでください。

② 「単位」とは何ですか。

通信制課程の場合は、学習量を示すことばです。各科目ごとに定められた単位数に応じて、レポートの回数、スクーリングへの出席時間数、テストの回数が定められています。

③ 「レポート」とは何ですか。

教科書に沿った内容の問題や課題が載ったプリントです。通信制課程では毎日登校してスクーリングを受けることはありません。その代わりに、自分で教科書や学習書を使って、問題を解いていきます。わからないところは科目担当教員に質問しながら完成させてください。不完全なレポートでは合格になりません。

レポートは、郵送するかスクーリング等で登校したときに提出してください。郵送の場合は切手15円分でレポート約3本分を送ることができます。受講登録時に専用封筒を無料で配布します。

- ④ 「スクーリング」とは何ですか。
通信制課程の授業のことです。各科目ごとに出席時間数が定められています。教科書、学習書、レポートなど指示されたものを準備していなければ出席することができません。
- ⑤ 「テスト」は、どのようにして受けるのですか。
各科目ごとに定められた回数のレポートを提出して合格すると共に、スクーリングへの出席時間数が満たされれば、科目担当教員からテスト受験可の連絡が届きます。テストは、毎月1週間程度実施しています。
- ⑥ 今の学校で修得した単位はどうなりますか。また、1年間に何単位まで修得できますか。
在籍している学校で修得した単位は、ほとんど卒業に必要な単位として認定することができます。1年間に修得できるのは30単位までです。
- ⑦ どれだけ単位を取れば卒業できますか。
卒業するためには、今の学校で修得し本校が認めた単位を含めて74単位以上の修得が必要です。ただし、普通科の必修科目を修得していることが条件です。
- ⑧ 単位の修得以外に卒業の条件はありますか。
あります。高等学校に3年以上在籍していること、特別活動に40時間以上出席していることが条件です。2年生、3年生への転入学の場合は、その学年に応じて本校が認定する時間数と合わせて40時間以上必要です。

☆学校生活について

本校通信制課程では、さまざまな体験や経験ができるように、学校行事やクラブ活動への参加を推奨しています。

- ① どのような学校行事がありますか。
現地セミナー(校外学習)、体育祭、文化祭、修学旅行(隔年)、学年行事(遠足などの学年ごとの行事)の他、近畿地区高等学校通信制教育研究会主催の生活体験発表大会や体育大会もあります。
- ② クラブ活動をすることはできますか。
クラブ活動も特別活動の一環として年に10回程度実施します。バスケットボール部、バドミントン部、卓球部、テニス部、ソフトボール部、社研・文化部、演劇部、家庭部、和太鼓部があります。
- ③ 卒業後の進路について教えてください。
卒業後、就職する人も大学、短大、専門学校に進学する人もいます。校内での進路講演会、進路説明会の他、県内外の就職セミナー等へも参加します。面接指導や論文指導、模試なども実施しています。
- ④ 費用はどのくらい必要ですか。
転入学時に、生徒会費2,000円、学習振興費として1,000円、教材費として1,000円を納入していただきます。受講登録時に授業料として1単位につき336円、学習費として1単位につき200円が必要です。授業料については就学支援金が適応される場合があります。授業料と学習費は2年度間有効です。
教科書、学習書代は、どれだけ科目を受講するかによって異なります。また、教科書無償制度もあります。
そのほかに、毎年、日本スポーツ振興センターへの加入のため、249円が必要です。転入学する学年によって異なりますが、転入学時には8,000円～30,000円程度必要です。
- ⑤ 通学定期を買うことはできますか
通学定期は購入できませんが、通信教育学校割引で、JR、南海電鉄、和歌山電鐵の回数券を購入することができます。
- ⑥ 単車通学や自動車通学をすることはできますか。
単車通学は可能です。自家用車での通学は、勤労学生に限り、日曜日のみ校内への自家用車の乗り入れを認めています。
- ⑦ 食堂はありますか。
本校には食堂はありませんが、同じ敷地内にある桐蔭高等学校の食堂を利用することができます。なお、本校の生徒ホールには飲み物とパンの自動販売機があります。
- ⑧ アルバイトをすることはできますか。
アルバイトは可能です。自分の学習状況を確認しながら、勉学と両立するように無理のない範囲で行ってください。

問い合わせ先

和歌山県立きのくに青雲高等学校

〒640-8137 和歌山市吹上5丁目6番8号

電話:(073)422-8402 FAX(073)422-4045

Email: sub-principal@seiun-h.wakayama-c.ed.jp

ホームページ <http://www.seiun-h.wakayama-c.ed.jp/>